

茨城大学iOPチュートリアル 「言語教育の社会的アプローチ」



調査結果発表会

本チュートリアルでは、言語教育を社会的な視点から考察することを目的に、言語教育の教科書を批判的に検討したり、教育の商品化というような市場原理に則った教育活動の存在について議論したりしてきました。
報告会では、2名の学生がチュートリアル期間中に行った調査の報告を行います。
トピックに興味のある方ならどなたでも参加できますので、みなさまぜひご参加ください。

日時

11月25日(月)
12:00~12:30

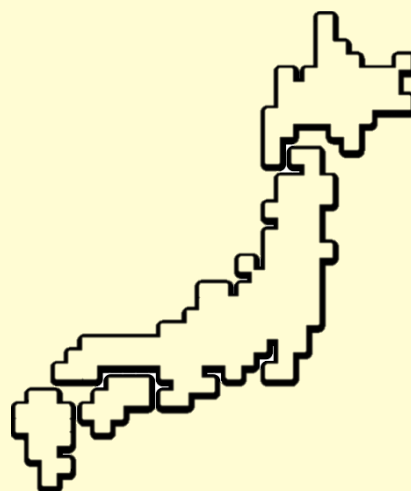
場所

水戸キャンパス
共通教育棟1号館1階
iOP情報室

発表

関西地方の方言に関する茨大生の意識調査
高木由紀子(人文社会科学部3年)

方言の商品化とゆるキャラに関する意識調査
佐藤絢音(農学部3年)



お問い合わせ

瀬尾匡輝(全学教育機構)

MAIL masaki.seo.ms@vc.ibaraki.ac.jp

学部・専門に関わらずどなたでもご参加いただけます